



OECD 東北スクール

～2014年9月「東北・草の根大使」として パリで東北をアピールしよう！～

第2回 OECD 東北スクール 2012年7月31-8月4日 福島県・いわき市開催

テーマ：チーム<環>で団結！地域チーム活動の充実！

「みんなで決める力」「切磋琢磨、つっこむ力」「地域を考える力」「あきらめない粘り強さ」

テーマ別アクティビティー

学び方を学ぶ

大人対象ワークショップ

日程	各セッションのテーマ		ポイント	ファシリテーター 又はスピーカー
7月31日 (火)	第2回 OECD 東北 スクールへ ようこそ！	09:00- 09:50	<u>オープニング・セレモニー！</u> <ul style="list-style-type: none"> 主催者のことば <ul style="list-style-type: none"> OECD 教育局 バーバラ・イッシンガー局長 文部科学省 山中伸一 文部科学審議官 福島大学東北スクール運営事務局 三浦浩喜教授 いわき海浜自然の家 松本 貞男 所長 参加者生徒代表 生活の仕方や部屋の使い方 (いわき海浜自然の家) 	福島大学東北スク ール運営事務局
		10:00- 10:50	<u>スプリングスクールを振り返ろう！</u> <ul style="list-style-type: none"> スプリングスクールでの到達点の確認！ 自分だけの<心の一本の線>。スプリングスクールからサマースクールまでを振り返ろう！新しい仲間は、3・11から振り返ろう！新しい仲間も含めて、みんなの気持ち、共有しよう。 	福島大学東北スク ール運営事務局
	2014年 までのロー ドマップ！	11:00- 11:50	<u>サマースクールから2014年までのロードマップ！</u> <ul style="list-style-type: none"> サマースクールの位置づけ、目的確認、日程説明 <チーム環>の仲間で、これから2014年までどうやって進むの？次のワークショップは何するの？東北スクール「2014年までの未来地図」を確認しよう！ 	福島大学東北スク ール運営事務局
	ランチ	12:00-13:00		

<p>2014年までの軌跡を記録!</p>	<p>13:00-13:35</p>	<p><u>自分の軌跡を記録する<ポートフォリオ>を始めよう!</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 2014年まで、達成したこと、苦勞したこと、学んだこと、全てひっくるめて、自分の成長記・奮闘記として記録しよう! 	<p>福島大学東北スクール運営事務局</p>	
<p>2014年より先のことまで考えよう!</p>	<p>13:45-14:45</p>	<p><u>2014年より先のことまで考えよう! OECD東北スクールは長期戦!</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 4つの「GAKU力」! OECD東北スクールと学校生活との両立できる? 受験と両立できる? なぜ、勉強をするんだろう?なぜ、高校・大学へ行くの? <グローバル>って必要?なぜ?グローバル生存学って何? 	<p>松本紘総長(京都大学)</p>	
<p>A. 生徒対象 <u>チーム環の未来を、夢をアートにしよう!</u> B. 大人対象 <u>21世紀に求められる人材育成と東北の創造的復興教育を考える</u></p>	<p>A. 生徒対象 15:00-15:50 + 16:00-17:30 <u>チーム環の、未来・夢をアートにしよう! ドームの完成!</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 2014年までのロードマップで広がった夢と、ドキドキ・ワクワクの未来をドームの形で表現しよう! 新規参加チームも、自分のシルエットを作成しよう! 第一回東北スクール未完成ドームを完成させよう! 	<p>B. 大人対象 15:00-16:30 <u>21世紀に求められる人材育成と東北の創造的復興教育を考える「大人熟議①」</u></p> <ul style="list-style-type: none"> OECDスキル戦略、イノベーションと人材育成・教育 21世紀に求められる人材を育てるために教員に求められるスキル <p>16:30-17:30 (夕食時まで続) <u>アドバイザリーボード、ローカルリーダー意見交換会</u></p>	<p>A. 生徒対象 磯崎道佳氏(美術家)</p> <p>B. 大人対象 <u>問題提起</u> バーバラ・イッシンガー(OECD教育局局長) <u>指定討論者</u> • 上月正博審議官(文部科学省) • 小野寺雅之氏(大谷幼小中) • 角田直之氏(伊達市立梁川中学校) • 畑中豊氏(大熊町立大熊中学校)</p>	
	<p>19:00-20:30</p>	<p><u>ドームに入ってあそぼう!</u></p>		

8月1日 (水)	地域スクールの活動発表！		<p><u>OECD東北スクールの地域での活動の報告をしよう！</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回スクール後から、<チーム環>のみんなとの夏の再会までの間、各チームで、それぞれどんな活動をしてきたか、発表！ 東北スクールの<u>5つの柱</u>^{※1}の一つ「実社会と交わる・体験する」で何か発見があったか？ 春に発表した自分たちがやりたいことのアイディアは、実行可能？とりあえず、動いてみて、何ができてきた？達成できたことは？見えてきた課題は？それを踏まえて修正したチーム案は？ 「エレベーター・テスト」訓練。各チームで8分(予定、変更あり)で発表！「とりあえず動いた」結果の振り返り。ファシリテーターによる「つつこみ」で、課題・修正案の共有をしよう！ 	真田秀信氏(ユニクロ・フランス社長)	
	「座っていないで、とりあえず動いてみた」結果を話し合おう！				
	学びの「戦略」①！				
		09:00-	<u>ファシリテーターさんから学ぼう！</u>		
		09:30	<ul style="list-style-type: none"> 「行動力」「実行力」「発想力」 		
		09:30-	<u>発表の前に・・・学びの「戦略」①！</u>		
		09:50	<ul style="list-style-type: none"> 「つつこみ力(クリティカルシンキング)」「フィードバック力」「SWOT分析」 		
		10:00-	<u>各チーム発表とフィードバック！</u>		
		10:50	いわき Solidarité チーム、いわき Takoyaki チーム、いわき東北スマイルチーム		
		11:00-	いわき料理いっしょに作り隊チーム、相馬高校チーム		
		11:30			
		ランチ	12:00-13:00		
		13:30-	伊達市合同チーム、チーム大槌、チーム気仙沼		
	14:20				
	パワーナップ	14:30-15:00	集中力が必要な一日には、仮眠でパワーを倍増しよう！		
	15:00-	南三陸町戸倉中学校チーム、女川向学館チーム、釜石市立大平中学校チーム			
	15:50				
	16:00-	大熊町 東北維新チーム、安達高校チーム、チーム・エンパワメントパートナー			
	16:30				
	16:30-	真田さんから「相馬チーム・いわきチームからのお手紙へのお返事」その後、チームミーティング	生活自治		
	17:00				
	キャンドルファイア	19:00-	<u>キャンドルファイア</u>		
		20:00	<ul style="list-style-type: none"> * 地域レベルでの「産官学」を進めたチームに「OECD賞」！ * チームのシンボルソングを作ったチームは、お披露目！ 		

8月2日 (木)	A. <u>生徒対象</u> 学びの「戦略」②!	A. 生徒対象 09:00-09:50 <u>学びの「戦略」②!</u> <ul style="list-style-type: none"> • 聞いているだけじゃ、受け身のままじゃ、情報は入って来ない。「情報を引き出す力」「インタビューする力」 • どんな答えを引き出したい? その答えを引き出すためには、限られた時間のなかで、どんな質問をしたらよいのか、考えよう。 	B. 大人対象 09:00-09:50 <u>21世紀型学びの実践: 大人熟議②</u> 1) <u>カリキュラム</u> <ul style="list-style-type: none"> • 新学習指導要領「生きる力」田村学氏 • 「21世紀型カリキュラム」佐藤学氏 • カリキュラムにおける「現場-政策-研究」サイクル 	A. 生徒対象 Lucie Mei Dalby氏 (フリーランス・ジャーナリスト) <u>インタビューイ</u> <ul style="list-style-type: none"> • 渡辺実氏 • 服部祐子氏 • 小原一真氏 • 山井 綱雄氏 • Robert Verdier氏
	A. <u>生徒対象</u> 経験者から学ぼう!	10:00-10:40 + 10:50-11:40 <u>経験者にインタビュー!</u> <ul style="list-style-type: none"> • 世界で、日本の文化やモノを紹介するイベントを成功させるコツは? 成功するにはどうしたらいい? どんな失敗があつて、どうしたら問題を克服できる? 経験者から学ぼう! • ステーションをめぐる実際に経験者にインタビュー。 <ul style="list-style-type: none"> ❖ 渡辺実氏 (パリ市庁舎東日本再生ヴィジョン展開催者) ❖ 服部祐子氏 (日仏文化センター館長、ようこそジャパン大使) ❖ 小原一真氏 (福島写真家) ❖ 山井 綱雄氏 (金春流能楽師) ❖ Robert Verdier氏 (Planet Finance Japan) 	10:00-10:50 2) <u>地域スクール</u> <ul style="list-style-type: none"> • 12チーム+1EPチームのローカルリーダーのインプット ① 集合形態 ② 地域スクールの課題 ③ 課題に対して実施・試行した対策、とその結果 <ul style="list-style-type: none"> • 田村学氏、佐藤学氏よりコメント 	B. 大人対象 <u>スピーカー・コメンテーター</u> <ul style="list-style-type: none"> • 田村学氏 (文部科学省教科調査官) • 佐藤学氏 (元東京大学教育学部教授、東京大学客員教授、学習院大学教授)
	B. <u>大人対象</u> 21世紀型学びの実践		11:00-11:50 3) <u>現場発、教育改革提言</u> <ul style="list-style-type: none"> • 12チーム+1EPチームのローカルリーダーのインプット ① 教育現場の復興に関する普遍的な課題 ② その課題の解決策実施の過程で、OECD東北スクールが、何かを動かすツールとなりうる点、足力セとなる点。 <ul style="list-style-type: none"> • 田村学氏、佐藤学氏よりコメント 	
ランチ 12:00-13:00				

	チーム環 みんなで 「決める 力！」	13:30- 14:20 + 14:30- 15:20	<チーム環>で決める力！「選択と集中」を考える <ul style="list-style-type: none"> チーム環として、12チームみんなの案を、2-3の案に集約しよう！ それぞれの案の実行可能性とユニークさなど 「集約する」ためには、選ぶ力、捨てる力、シナジーを考える力、チーム全体で決める力が必要！ 	須藤シンジ氏 (NPOピープルデザイン研究所)
	実施するために必要なアクションは？	15:30- 16:30	<チーム環>のシナリオを実現するためのアクションとは？ <ul style="list-style-type: none"> 具体的には何をしなければならない？ 何を創作しなければならない？ 日本から送らなければならないものは？現地(パリ)調達できるものは？ 	
P78月3日(金)	テーマ担当 に分かれて 活動を始めよう！ 4テーマの 同時進行 1.シナリオ 2.資金調達 3.PR 4.ドキュメンタリー	09:00- 09:50 + 10:00- 10:50 + 11:00- 11:50	1.シナリオ担当 <ul style="list-style-type: none"> シナリオを詰めていく際のヒントとは？ 各チームの連携はどうする？ <チーム環>のシナリオと<各チーム>の分担を明確にしよう！ いつ、何を、誰が、どのように行う？シナリオ実施プランを作ろう！ 2.資金調達担当 <ul style="list-style-type: none"> なぜ、自分たちで資金調達をするの？ どうしてお金が必要か？お金を集めるためには？出してくれる人は何を望んでいる？ どんな集め方があるのか？集め方によって、どんなお返しができるのか？ チーム<環>のイベント実施、全員の渡航費、おおよそ、どのくらいの費用が必要になるか概算しよう かかる費用や行動について、お金の集め方を考えよう！ →お金を出してもらうためには、何が必要か？ →お金の代わりに、助けてもらうことはできるか？ →自分たちで稼ぐことは可能か？ 資金調達疑似体験ゲームで、プレゼン力・交渉力を高めよう！ いつ、誰が、誰にどのようにお金を集める？資金調達プランを作ろう！ 	ファシリテーター 二 須藤シンジ氏 (NPOピープルデザイン研究所) インプット 福島県立博物館 館長 赤坂憲雄氏 ファシリテーター 一：吉川哲也氏・大堀満氏 (NPOジュニアエコカレッジ) インプット： *片貝英行氏 (NPOキッズドア) *吉野晃一氏 (いわき市立小名浜第一中学校) *箕輪 憲良氏 (Yahoo!ジャパン)

			<p><u>3. コミュニケーション 担当</u></p> <ul style="list-style-type: none"> PRとは？コミュニケーションとは？ 忙しい大人の人に、わかってもらおう。<キャッチコピー>を考えよう。<口ゴ付き、一枚紙>をつくろう。 どうやって<チーム環の夢・計画>をアピール・広報する？様々な手段・ツールを考えよう（例、プログリレーをしよう！PR大使をお願いしよう！チーム環全体のシンボルソングを作ろう！<産官学>から後援をとろう！OECDウェブサイトから発信しよう！等） 誰が、いつ、何を？コミュニケーション・PRプランを作ろう！ 	<p><u>ファシリテータ</u> 北本英光氏：(電通 コミュニケーションデザイナー / アトリエリスタ) <u>インプット</u>： 箕輪 憲良氏 (Yahoo! ジャパン)</p>
			<p><u>4. セルフドキュメンタリー担当</u></p> <ul style="list-style-type: none"> なにをどう撮る？見る人に伝えたいことをうまく伝えるポイント、こつは？ 地域スクールのセルフドキュメンタリーにフィードバックをもらおう！ PRビデオクリップをつくろう！（午後の発表は絵コンテで） 誰が、いつ、何を？セルフドキュメンタリー作成プランを作ろう！ 	<p>榎木泰西氏 (テレビマンユニオン)</p>
	ランチ 12:00-13:00			
	担当チームのプランの発表	13:30-14:20	<p><u>各テーマ担当チームの結果を発表！</u></p> <ul style="list-style-type: none"> チーム全体の構想(木の全体を見る目)と各チームの動き(木の枝葉を見る目)の両方を身につけよう！ 	福島大学東北スクール運営事務局
	東北のアイデンティティを再確認しよう！	14:30-15:20 + 15:30-16:30	<p><u>東北のアイデンティティを再確認しよう！</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の地域、東北の文化・歴史をもっと知ろう！ <ミッション・ポッシブル>を再確認。東北の文化、復興を世界にアピール！ 	赤坂憲雄氏 (福島県立博物館館長)
8月4日 (土)	次回までの課題、全体確認	09:00-09:50	<p><u>次回スプリングスクールにむけて</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 次回スプリングスクールまでの課題の確認 地域スクールではなにをしたらいい？ 	福島大学東北スクール運営事務局
	エンディングセレモニー	10:00-11:00	<p><u>笑顔で解散、2013年3月に再会！</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 主催者からの講評 参加者からの感想発表 第2回OECD東北スクール修了証 次回開催地・立候補募集 	<p>福島大学東北スクール運営事務局 OECD</p>

※1 東北スクールの5つの柱：①自分で考える ②対話・熟議する ③創作する ④あそぶ ⑤実社会と交わる・体験する